

第3 議 事

1 報告第1号

坂東市地域公共交通の利用状況等について

(1) 坂東市コミュニティバスの利用状況について

1) ルート別利用者数

平成24年度の同時期に比べると全体では利用者数は減少しているものの、庁舎間シャトルと長須・七重ルートについては昨年度を上回っています。

半谷ルート・矢作ルートは小学校への通学に利用されているため、他の便に比べて1便当たりの利用者数は多い状況ですが、昨年度に比べると利用者数は減っています。

【H24.4～12月実績・H25.4～12月実績の比較】

		実績数		4～12月平均		1日あたり利用者数		1便あたり利用者数	
		H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25
庁舎間 シャトル (月～金)	利用者数	2,004	2,125	222.7	236.1	10.28	10.90	3.43	3.63
	運行日数	195	195	21.7	21.7				
	運行便数	585	585	65.0	65.0				
七郷・中川 ルート (月・水・金)	利用者数	2,821	2,650	313.4	294.4	24.11	22.65	6.03	5.66
	運行日数	117	117	13.0	13.0				
	運行便数	468	468	52.0	52.0				
沓掛・内野 山ルート (月・水・金)	利用者数	1,395	1,317	155.0	146.3	11.92	11.26	3.97	3.75
	運行日数	117	117	13.0	13.0				
	運行便数	351	351	39.0	39.0				
長須・七重 ルート (火・木・土)	利用者数	2,710	2,724	301.1	302.7	23.36	23.28	4.67	4.66
	運行日数	116	117	12.9	13.0				
	運行便数	580	585	64.4	65.0				
矢作ルート (月～金)	利用者数	2,994	2,461	332.7	273.4	20.09	16.74	10.05	8.37
	運行日数	149	147	16.6	16.3				
	運行便数	298	294	33.1	32.7				
半谷ルート (月～金)	利用者数	5,806	4,997	645.1	555.2	38.97	33.99	19.48	17.00
	運行日数	149	147	16.6	16.3				
	運行便数	298	294	33.1	32.7				
計	利用者数	17,730	16,274	1,970.0	1,808.2	21.03	19.37	6.87	6.32
	運行日数	843	840	93.7	93.3				
	運行便数	2,580	2,577	286.7	286.3				

※庁舎間シャトル、七郷・中川ルート、沓掛・内野山ルートは1往復を1便とする。

<参考3>過去の利用状況

	利用者数	月平均	日平均	便平均	運行日数	運行便数	備考
18年度	7,732	1,546.4	53.32	2.67	145	2,900	11月～3月の5ヶ月間
19年度	25,853	2,154.4	71.81	3.59	360	7,200	
20年度	37,301	3,108.4	103.90	5.20	359	7,180	
21年度	35,401	2,950.1	98.61	4.93	359	7,180	
22年度	28,276	2,356.3	91.81	5.79	308	4,882	
23年度	28,964	2,413.7	93.73	5.84	309	4,958	
24年度	23,485	1,957.1	76.50	6.82	307	3,443	

2) ルート別利用状況 (※H25.4~12月実績数)

① 庁舎間シャトル

庁舎間シャトルは、岩井バスターミナル（以下「岩井BT」と表記）と猿島庁舎を直線的に往復するルートです。

便名	1便往路	1便復路	2便往路	2便復路	3便往路	3便復路	計
発車場所	岩井BT	猿島庁舎	岩井BT	猿島庁舎	岩井BT	猿島庁舎	—
発車時間	9:30	10:05	12:50	13:25	16:30	17:05	—
利用者数	572	479	389	443	146	96	2,125

主な乗降場所としては、乗車 499 人・降車 595 人だったホスピタル坂東、乗車 383 人・降車 350 人だった原口の 2 箇所です。ルート全体の約 41.5%を占めています。

岩井の中心市街地とホスピタル坂東を往復する利用状況が顕著に現れています。また、猿島庁舎での乗降も 200 人程度ありました。

原口停留所付近にはヨークタウン坂東などがあり、猿島庁舎周辺には、猿島郷土館ミュージズ、猿島福祉センターなどがあります。

利用時間帯としては、9:30 岩井BT発の 1 便目で 1,051 人、12:50 岩井BT発の 2 便目で 832 人、3 便目の 16:30 岩井BT発では 242 人の利用者数でした。

② 七郷・中川ルート

このルートは、岩井BTから中川地区を抜けて法師戸までを往復するルートですが、法師戸東 8:00 発の 1 便のみ岩井BTまでの片道運行を行っており、390 人の利用がありました。

便名	1便	2便往路	2便復路	3便往路	3便復路	4便往路	4便復路	計
発車場所	法師戸東	岩井BT	法師戸東	岩井BT	法師戸東	岩井BT	法師戸東	—
発車時間	8:00	10:00	10:30	12:00	12:30	14:25	14:55	—
利用者数	390	238	857	836	79	237	13	2,650

ルート全体で乗降者数の多い停留所は、乗車 694 人・降車 615 人のグリーンランド、乗車 686 人・降車 546 人の原口でした。この 2 箇所です約 52%を占めています。

法師戸東を 10:30 に折返す便で、グリーンランドと薙打の 2 箇所から合わせて 613 人の乗車があり、原口と原口北での降車が合わせて 550 人となっています。また、12:00 岩井BT発の便では、原口・原口北から 592 人が乗車、グリーンランド・薙打で 594 人が降車しています。

利用時間帯としては、10:30 に法師戸東を折り返す便で 857 人の利用と最も多く、次いで、12:00 岩井BT発の便で 836 人でした。最終の 14:55 に法師戸東折を返す岩井BT行きは、13 人の利用者でした。

③沓掛・内野山ルート

このルートは、岩井B Tから幸神平・飯島地区を抜けて、内野山地区・沓掛地区をつなぐルートで、ホスピタル坂東で折り返します。往復型の3ルートの中で最も距離が長いルートです。

便名	1便往路	1便復路	2便往路	2便復路	3便往路	3便復路	計
発車場所	岩井BT	ホスピタル坂東	岩井BT	ホスピタル坂東	岩井BT	ホスピタル坂東	—
発車時間	8:00	8:50	10:55	11:45	14:00	14:50	—
利用者数	71	492	323	139	148	144	1,317

他のルートに比べると利用者数が少なく、利用者の乗降箇所もバラつきがあるのが特徴的です。そのような中でも、乗車163人・降車111人のホスピタル坂東、乗車128人・降車178人の原口が利用者の多い停留所です。その他、勘助新田十字路での利用者が乗車105人・降車100人で、利用者数100人を超す停留所はこの3箇所でした。

利用時間帯をみると、8:50ホスピタル坂東折返し便が492人の利用で、勘助新田十字路から乗車の105人はこの便に集中しており、降車場所は原口や岩井局前など市街地周辺となっています。

④長須・七重ルート

坂東市のコミュニティバスで唯一の循環型であるこのルートは、岩井B Tから七重郵便局、さしま健康交流センターなどを経由し、長須地区内を巡回するルートです。

全5便のうち、1・3・5便目が岩井B T～七重地区～長須地区の順で回る左ルート、2・4便目が岩井B T～長須地区～七重地区の順で回る右ルートになります。

便名	1便(左)	2便(右)	3便(左)	4便(右)	5便(左)	計
発車場所	岩井BT	岩井BT	岩井BT	岩井BT	岩井BT	—
発車時間	8:00	9:30	11:30	13:00	14:30	—
利用者数	780	440	882	205	417	2,724

最も利用者の多い停留所は、乗車550人・降車450人の本町で、約20%を占めます。

本町での乗車は11:30岩井B T発の3便目に集中しており518人の乗車でした。この便での降車場所は分散しており、駒跼十字路(七重地区)、さしま健康交流センター、西原前、五斗蒔(どちらも長須地区)の4箇所で100人を超えています。

また、本町での降車は、8:00発の1便目で412人であり、この便で乗車が多い停留所は、乗車191人の西原前と107人の五斗蒔でした。

本町の停留所は市街地の中心にあり、周辺には医療機関、銀行、スーパーなどがあります。

次に利用者数が多い場所は、さしま健康交流センターで、乗車321人・降車343人でした。

⑤矢作ルート・⑥半谷ルート

七郷小学校（矢作ルート）及び七重小学校（半谷ルート）への通学に利用される、それぞれ朝夕1便のみのルートです。夏休みや冬休みなどの休校日には運休となります。

ルート名	矢作ルート			半谷ルート			
	便名	七郷小行き	芽吹橋行き	計	七重小行き	半谷北行き	計
発車時間	7:30	16:00			7:25	16:00	
利用者数	2,190	271	2,461	3,235	1,762	4,997	

このルートの利用者数は、小学校に通う子どもたちの人数により大きく影響を受けます。

3) 地区別利用者数

各停留所の乗車状況を、設置場所の地区毎に集計すると、小学校への通学に利用されている七重地区の利用者が最も多く、医療機関や商業施設が集中する岩井地区がこれに続いています。

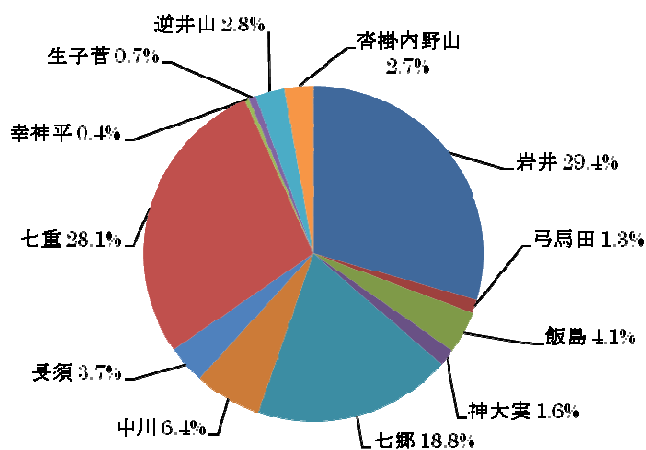
利用者全体に占める地区ごとの利用者の割合は、運行見直し前の23年度と比較すると、中川地区・長須地区・七重地区・沓掛内野山地区において増加しています。

(単位：人、箇所)

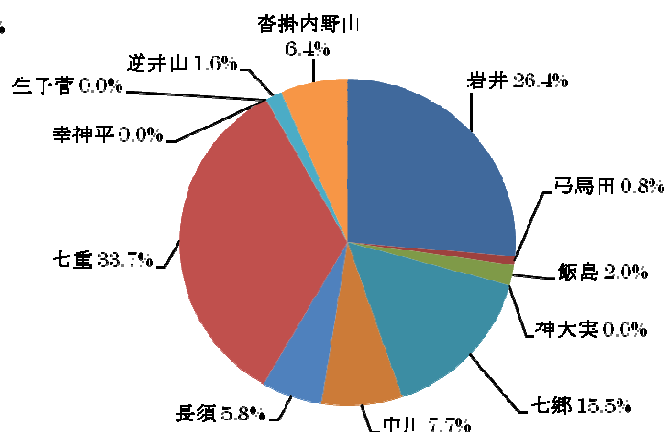
地区名	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	停留所数	乗車人数	停留所数	乗車人数	停留所数	乗車人数	停留所数	乗車人数
岩井地区	31	8,605	31	8,527	32	5,966	32	4,298
弓馬田地区	15	460	15	384	7	173	7	136
飯島地区	15	1,056	15	1,177	7	518	7	328
神大実地区	17	657	17	473	0	0	0	0
七郷地区	24	4,399	24	5,442	12	4,007	12	2,522
中川地区	20	1,691	20	1,858	13	1,724	13	1,255
長須地区	20	1,013	20	1,059	16	1,065	16	946
七重地区	22	8,437	22	8,133	11	8,400	11	5,479
幸神平	1	114	1	111	1	4	1	2
生子菅地区	14	186	14	198	1	0	1	3
逆井山地区	15	831	15	809	2	404	2	260
沓掛内野山地区	12	827	12	793	12	1,224	12	1,045
計	206	28,276	206	28,964	114	23,485	114	16,274

※平成25年度は4月～12月の9ヶ月間

平成23年度



平成25年度 (4～12月)



(2) 坂東市デマンドタクシーの利用状況等について

1) 登録状況（平成26年1月1日現在）

(ア) 登録世帯数及び登録人数：678世帯、1,204人

市全体に占める割合は、世帯については3.7%、人数については2.2%と少ない状況となっています。

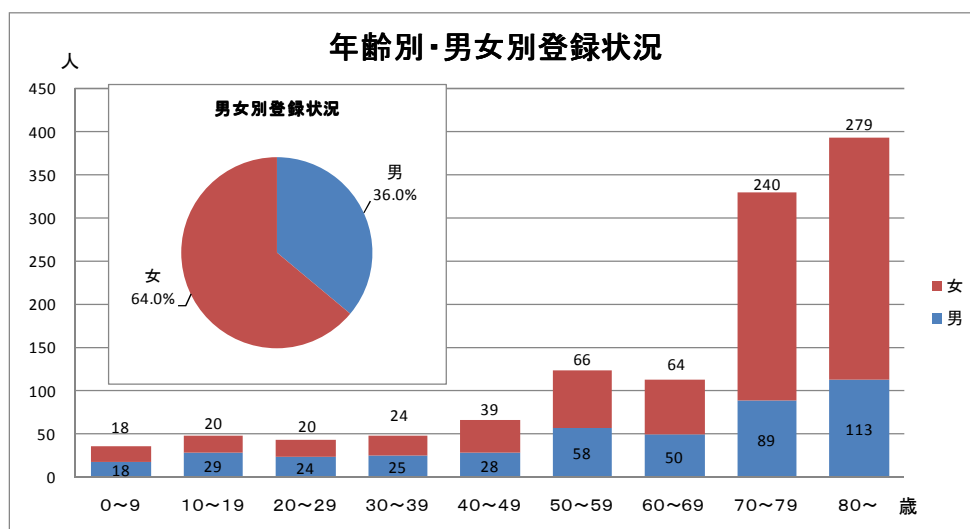
(イ) 年齢男女別登録状況

年齢別の登録者を見ると、50歳未満は各々5%前後と少なくなっており、50代、60代においても各々10%程度と少なく、70歳以上の方が全体の約60%を占めています。

男女別の登録者を見ると女性が64%を占めており、その内70歳以上の方が519人となっており約67%を占めています。

年齢	男	女	合計	割合
0～9	18	18	36	3.0%
10～19	29	20	49	4.1%
20～29	24	20	44	3.7%
30～39	25	24	49	4.1%
40～49	28	39	67	5.6%
50～59	58	66	124	10.3%
60～69	50	64	114	9.5%
70～79	89	240	329	27.3%
80～	113	279	392	32.6%
計	434	770	1,204	100.0%
男女比	36.0%	64.0%		

※平成24年4月～平成25年12月



(ウ) 地区別登録状況

地区別の登録者数・世帯数とも岩井地区が最も多く、七郷地区、神大実地区と続き、逆井山地区が最も少なくなっています。

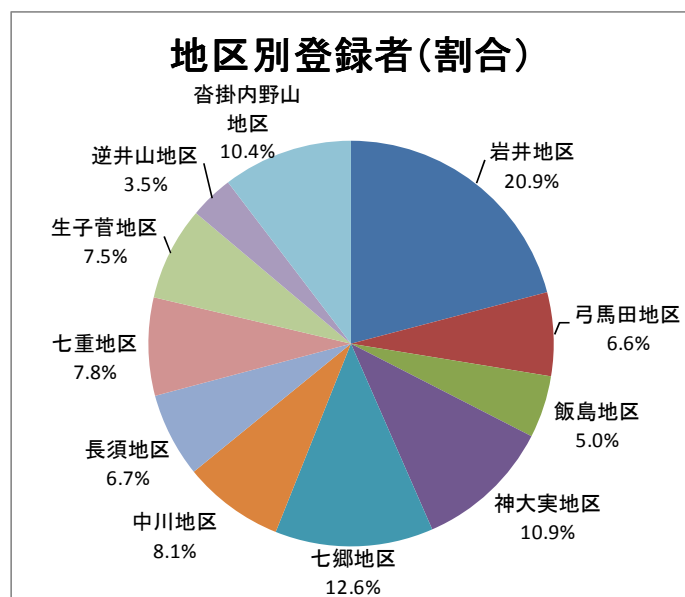
人口に対する登録者の割合は飯島地区が 3.7%と最も多く、神大実地区、七郷地区と続き、逆井山地区が 0.9%と最も少なくなっています。

飯島地区、神大実地区についてはコミュニティバス路線の廃止が影響していると推測されます。

地区名	人数計			世帯数		
	登録者	坂東市全体	比較	登録世帯	坂東市全体	比較
			(登録者/ 坂東市)			(登録世帯/ 坂東市)
岩井地区	252	14,705	1.7%	146	5,627	2.6%
弓馬田地区	80	2,947	2.7%	53	961	5.5%
飯島地区	60	1,629	3.7%	33	505	6.5%
神大実地区	131	4,248	3.1%	63	1,286	4.9%
七郷地区	152	5,034	3.0%	84	1,698	4.9%
中川地区	97	5,005	1.9%	56	1,686	3.3%
長須地区	81	3,431	2.4%	45	967	4.7%
七重地区	94	4,261	2.2%	49	1,281	3.8%
生子菅地区	90	3,657	2.5%	50	1,107	4.5%
逆井山地区	42	4,535	0.9%	25	1,312	1.9%
沓掛内野山地区	125	5,811	2.2%	74	1,982	3.7%
計	1,204	55,263	2.2%	678	18,412	3.7%

※平成 26 年 1 月 1 日現在

※坂東市全体の人口・世帯は日本人のみ。



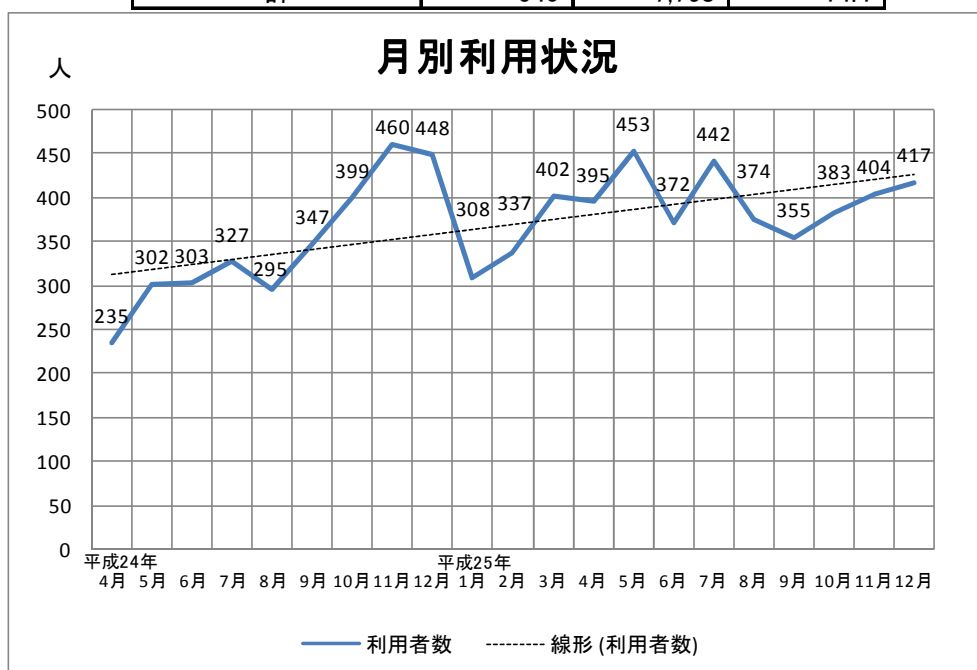
2) 利用状況

(ア) 月別利用状況

利用者は平成24年の12月に一日平均18.7人となり最多となりましたが、1月以降の冬の時期は、雪の影響もあり減少しました。

平成25年4月からは、利用者の要望や利用状況等を踏まえて、午前7時の便を廃止し、午後4時の便を追加しましたが、それ以降では安定的に推移しており、一日平均では14.4人を推移しています。

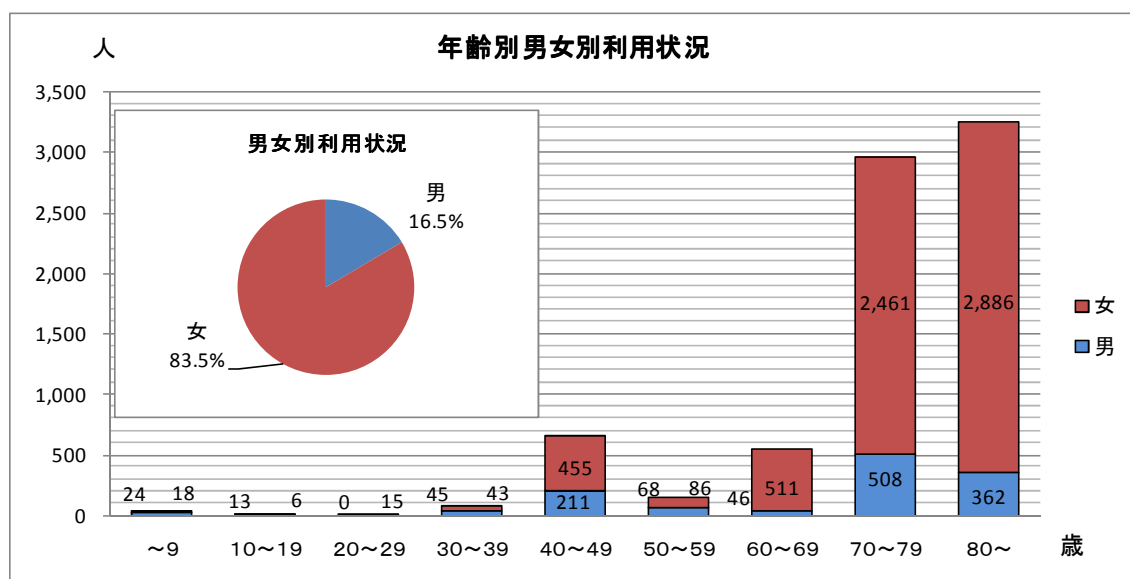
		運行日数	利用者数	一日平均
平成24年度	4月	25	235	9.4
	5月	27	302	11.2
	6月	26	303	11.7
	7月	26	327	12.6
	8月	27	295	10.9
	9月	25	347	13.9
	10月	27	399	14.8
	11月	26	460	17.7
	12月	24	448	18.7
	1月	24	308	12.8
	2月	24	337	14.0
	3月	26	402	15.5
平成25年度	4月	26	395	15.2
	5月	27	453	16.8
	6月	25	372	14.9
	7月	27	442	16.4
	8月	27	374	13.9
	9月	25	355	14.2
	10月	26	383	14.7
	11月	26	404	15.5
12月	24	417	17.4	
計		540	7,758	14.4



(イ) 年齢別男女別利用状況

男女別では女性の利用が6,481人と多く、全体の約84%となっており、その内70歳以上の方が約83%を占めています。

性別 \ 年齢	～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計
男	24	13	0	45	211	68	46	508	362	1,277
女	18	6	15	43	455	86	511	2,461	2,886	6,481
計	42	19	15	88	666	154	557	2,969	3,248	7,758



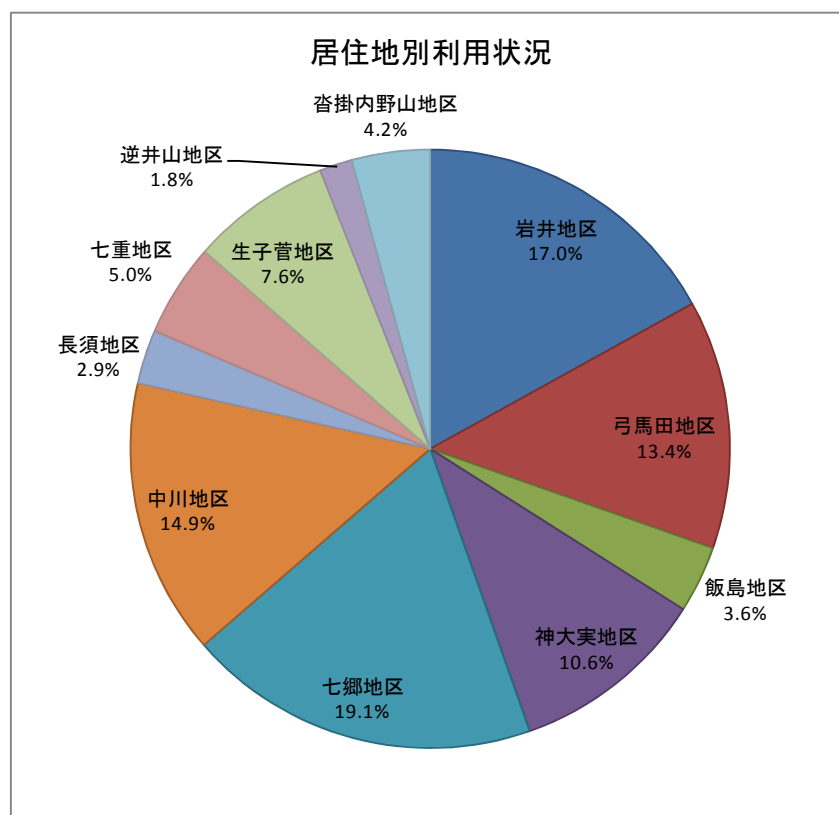
※平成24年4月～平成25年12月

(ウ) 居住地別利用状況

七郷地区、岩井地区居住者の利用が多く、月平均で 60 人を超えており、中川地区、弓馬田地区が 50 人以上で続いています。逆井山地区、長須地区、飯島地区居住者の利用が少なくなっています。

地区名	男	女	合計	月平均
岩井地区	409	907	1,316	63
弓馬田地区	29	1,011	1,040	50
飯島地区	33	247	280	13
神大実地区	50	774	824	39
七郷地区	364	1,114	1,478	70
中川地区	255	899	1,154	55
長須地区	0	225	225	11
七重地区	6	383	389	19
生子菅地区	96	491	587	28
逆井山地区	1	136	137	7
沓掛内野山地区	31	297	328	16
計	1,274	6,484	7,758	

※平成 24 年 4 月～平成 25 年 12 月



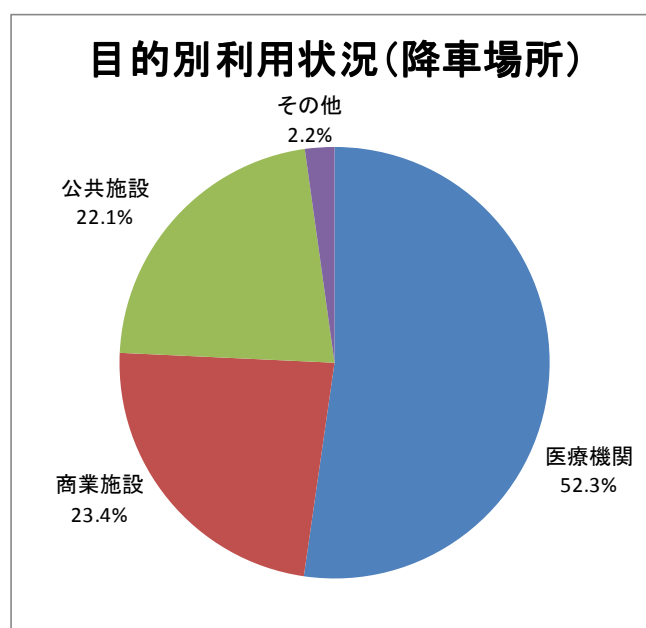
(エ) 目的別利用状況

自宅以外での降車場所は医療機関が 52%を超えており、次いで商業施設、公共施設の順となっています。年度別に見ると商業施設の割合が平成 24 年度の 20.6%から平成 25 年度の 26.8%と増加しています。

【自宅以外での降車場所】

		医療機関	商業施設	公共施設	その他	計	
平成24年度	4月	59	25	30	4	118	
	5月	89	28	30	6	153	
	6月	89	15	44	8	156	
	7月	81	37	45	5	168	
	8月	85	27	34	6	152	
	9月	89	35	53	9	186	
	10月	116	45	50	5	216	
	11月	125	51	67	1	244	
	12月	118	52	59	4	233	
	1月	93	41	31	2	167	
	2月	88	40	38	4	170	
	3月	119	53	37	3	212	
平成25年度	4月	108	49	36	3	196	
	5月	119	58	45	4	226	
	6月	104	44	36	1	185	
	7月	105	55	57	2	219	
	8月	104	51	32	3	190	
	9月	89	50	40	3	182	
	10月	102	49	41	8	200	
	11月	107	55	42	2	206	
	12月	105	79	37	5	226	
	計		2,094	939	884	88	4,005

平成24年度	割合	52.9%	20.6%	23.8%	2.6%	2,175
平成25年度	割合	51.5%	26.8%	20.0%	1.7%	1,830
全体		52.3%	23.4%	22.1%	2.2%	



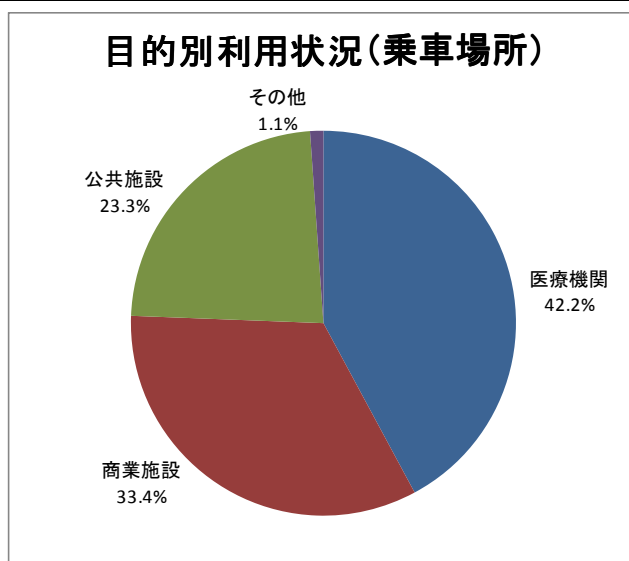
自宅以外での乗車場所についても同様に医療機関が最も多いものの 42.2%と降車場所に比べて低い割合となっています。降車場所と比べ商業施設、公共施設の割合が多くなっており、他の交通機関や徒歩等で移動し、別の用件を済ませていることが推測されます。

年度別に見ると降車場所と同様に商業施設の割合が増えており、買い物などにも利用できるということが市民の間にも浸透してきていることが推測されます。

【自宅以外での乗車場所】

		医療機関	商業施設	公共施設	その他	計
平成24年度	4月	41	36	39	1	117
	5月	74	36	34	5	149
	6月	76	20	48	3	147
	7月	73	39	46	1	159
	8月	59	39	39	6	143
	9月	64	41	55	1	161
	10月	87	52	40	4	183
	11月	91	69	55	1	216
	12月	89	68	56	2	215
	1月	28	93	20	0	141
	2月	72	60	32	3	167
	3月	86	68	34	2	190
平成25年度	4月	99	64	34	2	199
	5月	103	84	40	0	227
	6月	88	66	31	2	187
	7月	39	80	103	1	223
	8月	91	60	32	1	184
	9月	78	61	31	3	173
	10月	90	56	36	1	183
	11月	83	78	37	0	198
12月	71	85	32	3	191	
	計	1,582	1,255	874	42	3,753

平成24年度	割合	42.3%	31.2%	25.1%	1.5%	1,988
平成25年度	割合	42.0%	35.9%	21.3%	0.7%	1,765
全体		42.2%	33.4%	23.3%	1.1%	



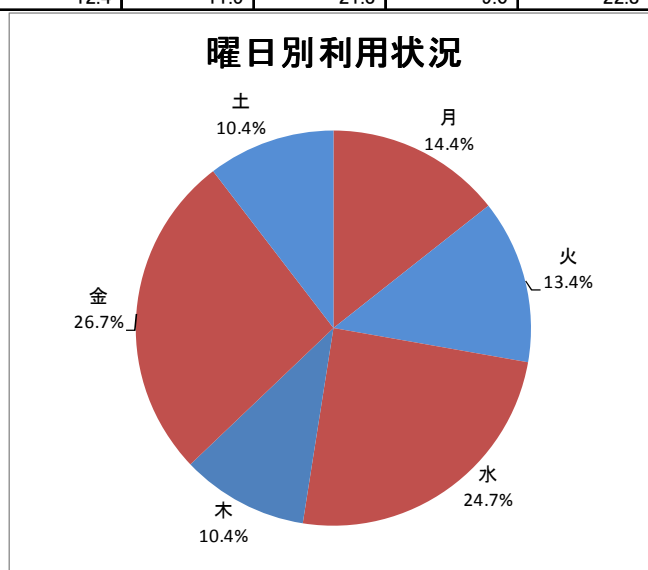
(オ) 曜日別利用状況

金曜日の利用が最も多く、次いで水曜日となっています。木曜日と土曜日がほぼ同数で少なくなっています。

木曜日、土曜日については診療時間の短い医療機関が多いことや、家族による送迎が可能となることなどが要因と推測されます。

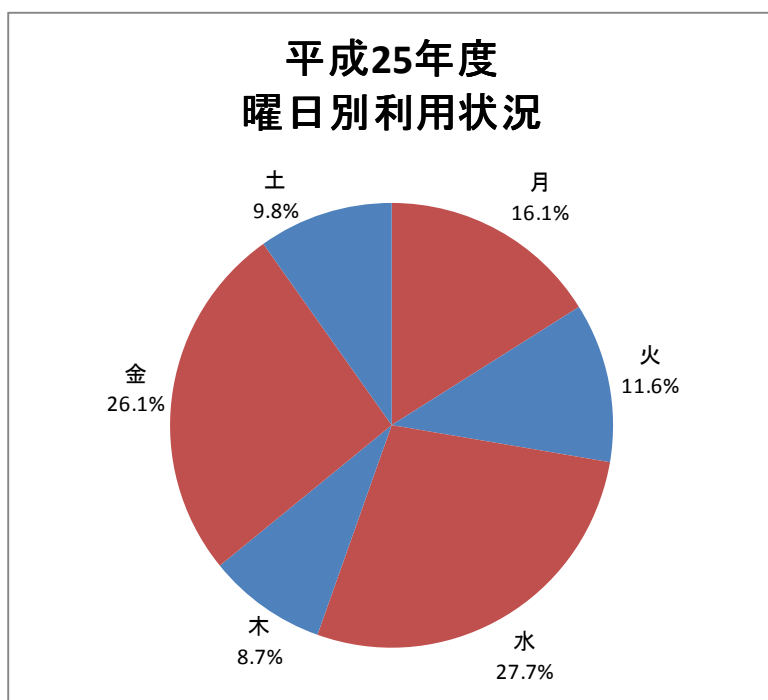
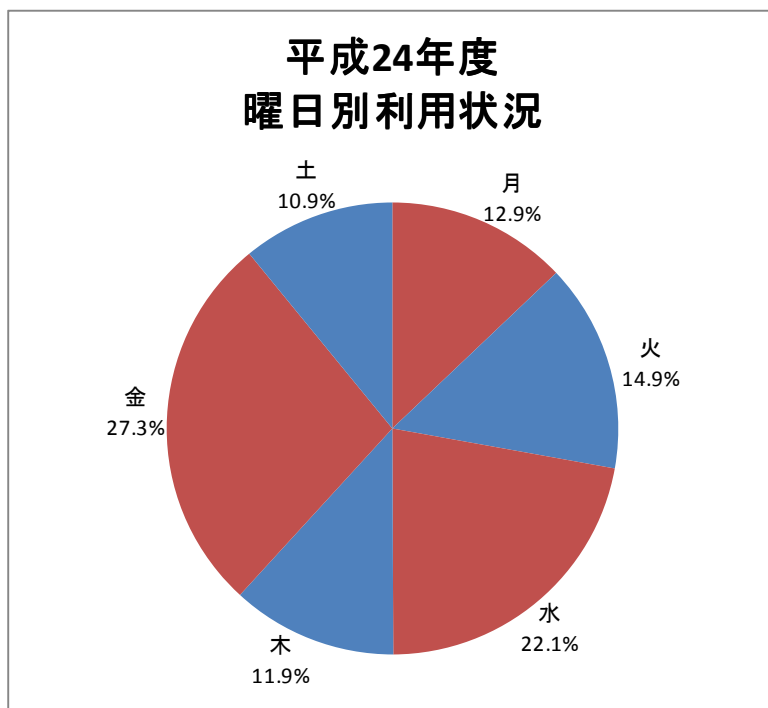
七郷地区、中川地区、弓馬田地区、神大実地区など利用者の多い地区の運行日である月・水・金曜日の利用が多く、火・木・土曜日の利用者は少なくなっています。

		月		火		水		木		金		土		計	
		利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数
平成24年度	4月	27	5	30	4	67	4	26	4	63	4	22	4	235	25
	5月	34	4	49	5	74	5	52	5	63	4	30	4	302	27
	6月	46	4	54	4	41	4	29	4	103	5	30	5	303	26
	7月	42	5	51	5	71	4	47	4	84	4	32	4	327	26
	8月	32	4	38	4	58	5	34	5	93	5	40	4	295	27
	9月	52	4	42	4	80	4	31	4	98	4	44	5	347	25
	10月	48	5	46	5	122	5	42	4	111	4	30	4	399	27
	11月	54	4	76	4	92	4	66	5	121	5	51	4	460	26
	12月	56	4	69	4	104	4	56	4	105	4	58	4	448	24
	1月	43	4	48	4	79	4	34	4	72	4	32	4	308	24
	2月	37	4	56	4	74	4	42	4	90	4	38	4	337	24
	3月	67	4	62	4	58	4	35	4	132	5	48	5	402	26
平成25年度	4月	53	5	71	5	79	4	46	4	107	4	39	4	395	26
	5月	71	4	40	4	156	5	40	5	110	5	36	4	453	27
	6月	69	4	39	4	103	4	18	4	97	4	46	5	372	25
	7月	82	5	65	5	135	5	25	4	96	4	39	4	442	27
	8月	76	4	34	4	75	4	39	5	112	5	38	5	374	27
	9月	64	5	48	4	100	4	17	4	104	4	22	4	355	25
	10月	63	4	52	5	103	5	41	5	90	4	34	3	383	26
	11月	50	4	31	4	113	4	45	4	114	5	51	5	404	26
12月	49	4	38	4	133	4	41	4	109	4	47	4	417	24	
	計	1,115	90	1,039	90	1,917	90	806	90	2,074	91	807	89	7,758	540
	割合	14.4%		13.4%		24.7%		10.4%		26.7%		10.4%			
	一日平均	12.4		11.5		21.3		9.0		22.8		9.1		14.4	



年度別に見ると月・水・金曜日の利用者数と火・木・土曜日の利用者数の差が大きくなっています。

		月		火		水		木		金		土		計	
		利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数	利用者数	運行日数
平成24年度	計	538	51	621	51	920	51	494	51	1135	52	455	51	4,163	307
	割合	12.9%		14.9%		22.1%		11.9%		27.3%		10.9%			
平成25年度	計	577	39	418	39	997	39	312	39	939	39	352	38	3,595	233
	割合	16.1%		11.6%		27.7%		8.7%		26.1%		9.8%			



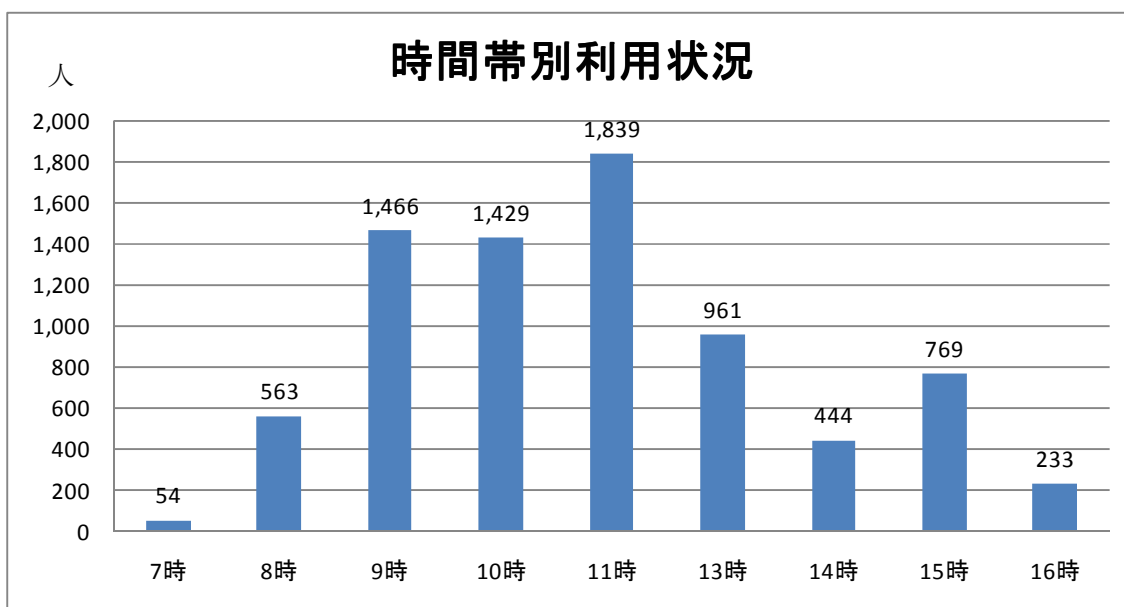
(カ) 時間帯別利用状況

11 時台の利用が最も多く、9 時台、10 時台を合わせると全体の 60%を超えています。一方で 7 時台、14 時台の利用が少なくなっています。7 時台が月平均で 5 人であるのに対し、16 時台が 26 人となっており、平成 25 年 4 月の運行時間の変更により、利便性が高くなったといえます。

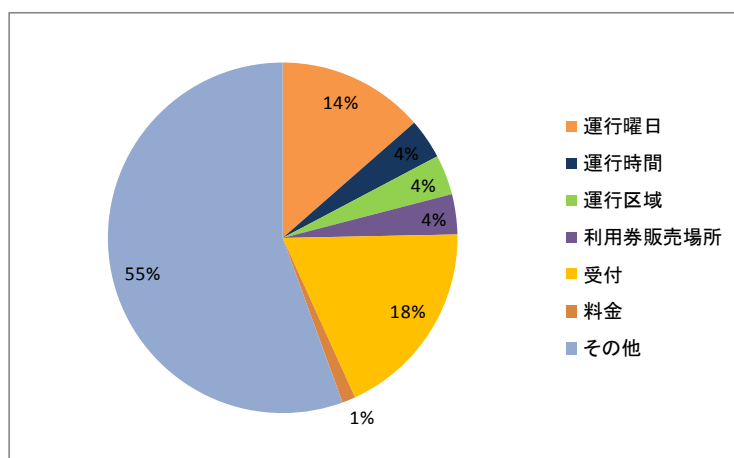
しかし、依然として午前中の便の利用者が多く、午後便の利用者は少なくなっています。

		7時	8時	9時	10時	11時	13時	14時	15時	16時	計	
平成24年度	4月	2	21	47	32	46	35	18	34		235	
	5月	4	23	77	50	71	31	18	28		302	
	6月	7	30	61	54	64	34	12	41		303	
	7月	7	25	64	52	86	39	15	39		327	
	8月	6	28	67	43	73	31	15	32		295	
	9月	3	32	68	58	76	40	21	49		347	
	10月	4	24	88	72	104	44	20	43		399	
	11月	8	27	87	91	99	66	29	53		460	
	12月	3	22	93	91	105	52	29	53		448	
	1月	4	12	50	68	73	48	21	32		308	
	2月	3	12	65	66	81	59	13	38		337	
	3月	3	29	70	82	92	62	27	37		402	
平成25年度	4月		18	66	83	99	45	26	29	29	395	
	5月		48	66	90	105	48	23	29	44	453	
	6月		28	58	72	89	44	20	38	23	372	
	7月		44	80	88	103	41	16	39	31	442	
	8月		35	71	74	75	44	14	26	35	374	
	9月		27	71	62	98	35	23	26	13	355	
	10月		25	76	63	100	43	28	28	20	383	
	11月		29	67	64	107	54	32	31	20	404	
	12月		24	74	74	93	66	24	44	18	417	
	計		54	563	1,466	1,429	1,839	961	444	769	233	7,758
	月平均		5	27	70	68	88	46	21	37	26	

※平成 25 年 4 月より、午前 7 時の便を廃止し、午後 4 時の便を追加。



(3) 地域公共交通に対して寄せられたご意見



○地域公共交通の運行日について

- ・毎日運行していただきたい。(68名：うち署名65名)
- ・運行日を変えていただきたい。(3名)
- ・逆井地区の運行日を月・水・金に変えていただきたい。
- ・七郷地区に住んでいるが土曜日に使いたい。

○デマンドタクシーの運行予約等について

- ・運行当日の予約受付をしていただきたい。(69名：うち署名65名)
- ・電話が繋がらない。(5名)
- ・キャンセル待ち希望を聞いて、空席ができれば利用したい。
- ・受付時間を延長してもらいたい。
- ・前日だけでなくもっと前の日から予約したい。
- ・受付時間を延長してもらいたい。
- ・運行当日の午前中に予約をして、午後の便を利用したい。

○地域公共交通の運行区域について

- ・西南医療センターへ運行していただきたい。(2名)
- ・均一料金でなくてもいいので、きぬ医師会病院へ運行していただきたい。(2名)
- ・デマンドタクシーで守谷市へ通院したい。

○デマンドタクシー車両について

- ・車椅子で乗降できるようにしていただきたい。
- ・シルバーカーで利用できるようにしていただきたい。

2 審議第1号

(1) 坂東市デマンドタクシー運行要領の改正について

坂東市デマンドタクシー運行要領（改正案）

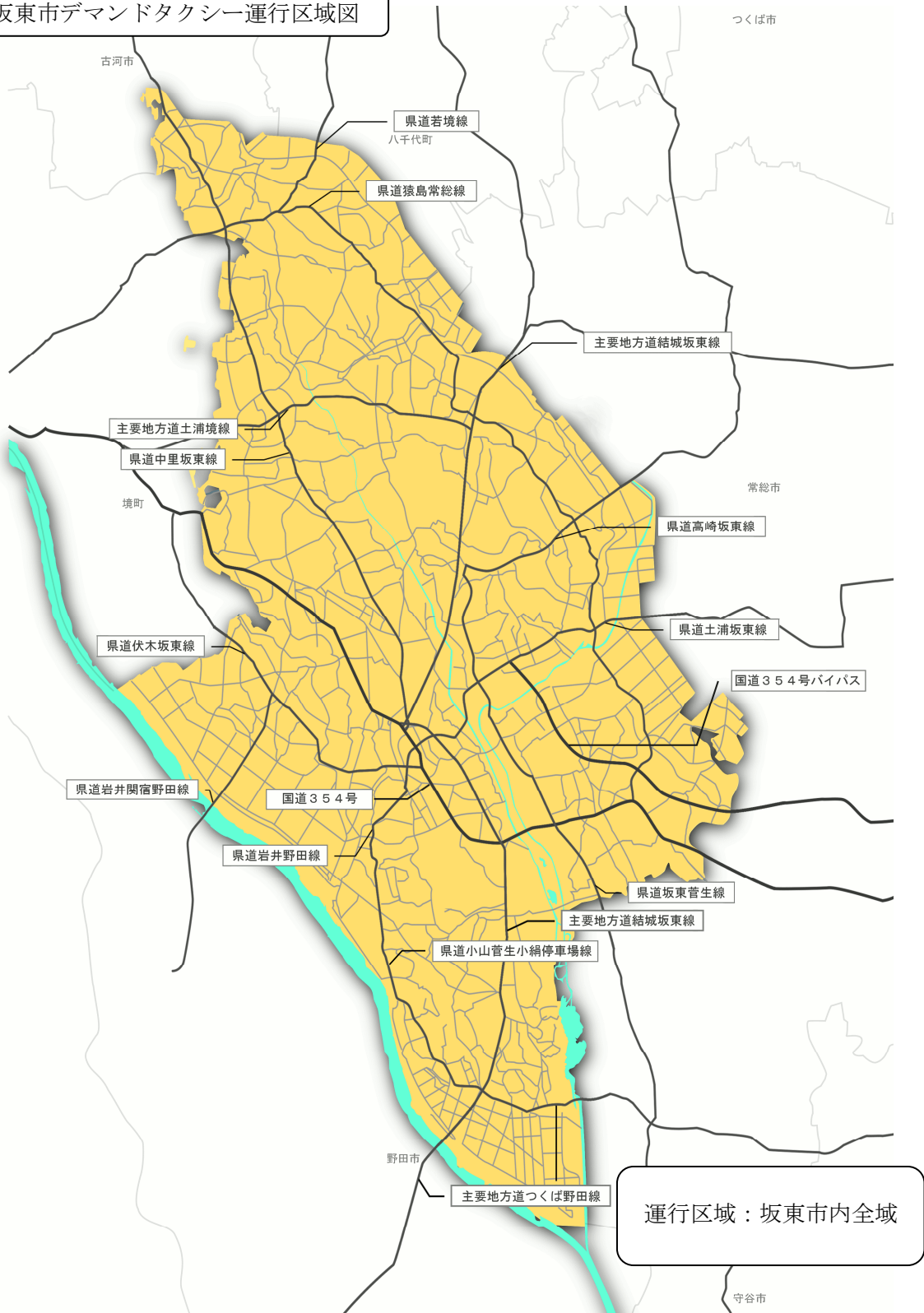
本要領は坂東市デマンドタクシーの運行にあたり必要な事項を定めるものとする。

- 1 目 的 デマンドタクシーを導入することにより、高齢者や障がい者など自由に利用できる移動手段を持たない方等の日常の移動における利便性の向上を図るとともに、地域の活性化及び環境に配慮したまちづくりを促進することを目的とする。

2 事業の内容

- (1) 事業主体 坂東市
- (2) 運行主体 道路運送法第4条の許可を有する市内の一般乗合旅客自動車運送事業者
- (3) 運行計画
- 1) 運行区域 : 坂東市内全域
 - 2) 乗降場所 : 登録者の自宅、公共施設、商店や飲食店、工場などの事業所、医療機関、金融機関等
※大型施設には乗降場所に標識等を設置する。
 - 3) 使用車両 : [常用車] ワゴン車 2両
[予備車] セダン型 2両
 - 4) 運行台数 : 1日あたり2台
 - 5) 運行時間 : 午前8時から午後5時までの8時間（休憩時間1時間を除く。）
 - 6) 運行日 : 月曜日から土曜日まで（12月29日から1月3日までは運休）
 - 7) 運行回数 : 1日16便（1回につき最大2両運行）。

坂東市デマンドタクシー運行区域図



8) 運行時刻 : 午前8時から午後4時までの1時間単位

時刻表	
8 : 0 0	1 3 : 0 0
9 : 0 0	1 4 : 0 0
1 0 : 0 0	1 5 : 0 0
1 1 : 0 0	1 6 : 0 0

- (4) 予約体制 : 予約センターを運行事業者事業所内に開設し、オペレーターを1人常駐させる。オペレーターの勤務時間は、午前8時30分から午後4時30分までとする。ただし、正午から午後1時までは休憩時間とする。
- (5) 事故への対応 : 事故が発生した場合、運行事業者は速やかに適切な措置を講ずるとともに坂東市に報告する。事故に関する賠償については、運行事業者において対応する。
- (6) 苦情等への対応 : 運行に関する苦情等は、坂東市及び運行事業者で誠意をもって対応するものとし、対応記録は両者が共有する。
- (7) 利用方法
- 1) 利用対象者 : 坂東市民 (住民登録又は外国人登録をした者)
 - 2) 利用登録 : あらかじめ市役所にて利用登録を行うものとする。
原則、利用登録を行った日の1週間後から利用できるものとする。
 - 3) 運行予約 : 利用を希望する前日に予約センターへ原則電話にて利用予約を行うものとする。月曜日運行分については、直前の土曜日に行う。
ただし、午後の便については、前日及び利用当日の正午までに予約を行うものとする。(聴覚・言語障害のある方など、電話によることが困難な場合のみFAXでの予約も可能とする)。
利用者が1日に予約(利用)できるのは2便までとする。
 - 4) 予約時間 : 午前8時30分から午後4時までとする。ただし、正午から午後1時までの間は除く。
 - 5) 利用料金 : 利用券により支払う(事前に利用券を購入)。
1乗車につき大人300円、障害者・小学生以下 100円
保護者1人に対し3歳未満無料
介添えが必要な方については、介添者1人まで無料
※割引対象となる障害者は次のとおり
 - ①身体障害者手帳の1級、2級又は1種3級の方
 - ②療育手帳のマルA又はAの方
 - ③精神障害者保健福祉手帳1級又は2級の方
 - 6) 禁止事項等 : 次の事項は禁止する。

- ・車内での携帯電話による通話、飲食及び喫煙
- ・飲酒してからの利用
- ・大きな荷物・長尺物の持ち込み（他の座席を塞がない。）
- ・ペットを連れての乗車（介助犬は除く。）
- ・小学生以下だけでの利用。
- ・営利目的での利用

乗務員は乗降の補助・荷物の運搬は行わない。

（８）運行内容の変更 運行内容の変更は、坂東市地域公共交通会議の議決により決定する。道路運送法等関係法令に規定する以外の軽微な変更については、坂東市において決定することができるものとする。

軽微な変更とは、オペレーターの増員とする。

なお、使用車両を変更する場合は、事務局及び事業者との間で協議し、決定することができるものとする。この場合、変更後最初で開催される坂東市地域公共交通会議において報告するものとする。

○新旧対象表 ※下線部が変更点

新	旧
<p>2 事業の内容 (3) 運行計画 6) 運行日 : 月曜日から土曜日まで(12月29日から1月3日までは運休)。 「<u>居住地により利用できる日を指定する。</u>」 <u>を削除</u></p>	<p>2 事業の内容 (3) 運行計画 6) 運行日 : 月曜日から土曜日まで(12月29日から1月3日までは運休)。<u>居住地により利用できる日を指定する。</u> ※<u>運行区域(目的地)は居住地にかかわらず市内全域</u> ○<u>月・水・金曜日</u> : 弓馬田・神大実・飯島・七郷・中川・沓掛・内野山地区在住者 ○<u>火・木・土曜日</u> : 岩井・長須・七重・生子・菅谷・逆井・山地区在住者</p>
<p>2 事業の内容 (7) 利用方法 3) 運行予約 : 利用を希望する前日に予約センターへ原則電話にて利用予約を行うものとする。月曜日運行分については、<u>直前の土曜日に行う。ただし、午後の便については、前日及び利用当日の正午までに予約を行うものとする。</u>(聴覚・言語障害のある方など、電話によることが困難な場合のみFAXでの予約も可能とする)。利用者が1日に予約(利用)できるのは2便までとする。</p>	<p>2 事業の内容 (7) 利用方法 3) 運行予約 : 利用を希望する前日に予約センターへ原則電話にて利用予約を行うものとする(聴覚・言語障害のある方など、電話によることが困難な場合のみFAXでの予約も可能とする)。 月曜日運行分については、直前の土曜日に行う。 利用者が1日に予約(利用)できるのは2便までとする。</p>